

小学校 家庭 中学校 技術・家庭（家庭分野）

群馬県教育委員会事務局

義務教育課 教科指導係

本日の内容

- 1 令和5年度学校教育の指針
～家庭科で学びを深める授業改善のポイント～
- 2 なぜ授業改善のポイントが、課題の設定であるのか
- 3 授業改善のポイントを具現化するために
～本日の2つの授業を基に～

これまでに学習した知識及び技能や生活経験を基に家族・家庭や地域における生活を見つめることを通して、生活の中から問題を見だし、解決すべき題材を貫く課題を設定するようにしましょう。 ※設定するのは子ども

本日のまとめ

- 教科の問題解決的な学習の過程を教師と子どもが共有する
- 問題を見いだした後、4つのステップで子どもが課題を設定する

1 令和5年度 学校教育の指針（家庭科）について

各教科等で**学びを深める**授業改善のポイント

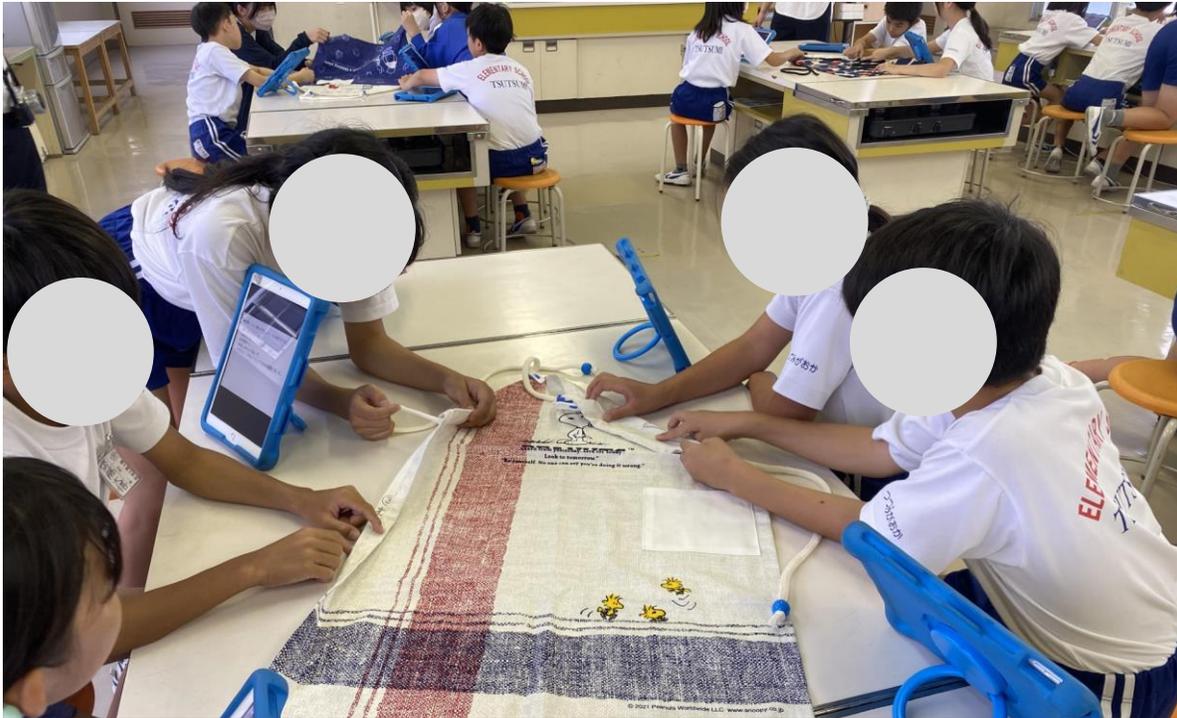
これまでに学習した知識及び技能や生活経験を基に家族・家庭や地域における生活を見つめることを通して、**生活の中から問題を見いだし、解決すべき題材を貫く課題を設定する**ようにしましょう。

※設定するのは子ども

本日の授業では・・・

堤ヶ岡小学校

見本のエプロンの観察をもとに問題を見だし、子どもたちが課題を設定した



児童が設定した課題

学校や家庭で使える、きれいで丈夫な、自分の体に合うエプロンを作るには、どうすればよいだろうか。

群馬南中学校

見本のあずま袋の観察をもとに問題を見だし、子どもたちが課題を設定した



生徒が設定した課題

環境に優しく、自分や家族が使いやすいオリジナルあずま袋を作るには、どうすればよいだろうか。

2 なぜこのポイントなのか

1 令和5年度 学校教育の指針（家庭科）について

各教科等で学びを深める授業改善のポイント

これまでに学習した知識及び技能や生活経験を基に家族・家庭や地域における生活を見つめることを通して、生活の中から問題を見だし、解決すべき題材を貫く課題を設定するようにしましょう。

※設定するのは子ども

その1

現行の学習指導要領では、家庭科、家庭分野の目標の（2）に、教科（分野）の問題解決的な学習の過程が示された

その2

目標に示されたということは、子どもがその力を身に付ける必要がある
（問題を見だし、解決すべき課題を設定する力）

その3

しかし、実際には、教師が課題を提示する授業、そもそも題材の課題がない授業が行われている

その4

そして、問題を見だして課題を設定する力を養うためには、どうすればよいか困っている先生方が多くいる
（全国的に苦慮する様子が見られる）

中学校を例に・・・ 技術・家庭（家庭分野） 目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する**実践的・体験的な活動を通して**、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する**資質・能力**を次のとおり育成することを目指す。

家庭分野の学習内容（主に家庭生活）

家庭分野の学習方法

(1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な**基礎的な理解**を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。

家庭分野の学習過程

(2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、**解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現する**など、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。

(3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする**実践的な態度**を養う。

教科の目標（2）

小学校 家庭

(2) **日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し**，様々な解決方法を考え，実践を評価・改善し，考察したことを表現するなど，課題を解決する力を養う。

中学校 技術・家庭（家庭分野）

(2) **家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し**，解決策を構想し，実践を評価・改善し，考察したことを論理的に表現するなど，これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。

3 授業改善のポイントを具現化するために

本日のまとめ

- 教科の問題解決的な学習の過程を教師と子どもが共有する
- 問題を見いだした後、4つのステップで子どもが課題を設定する

- 家庭科、家庭分野の問題解決的な学習の過程について
- 「つかむ」過程の具体について

3 授業改善のポイントを具現化するために

本日のまとめ

- 教科の問題解決的な学習の過程を教師と子どもが共有する
- 問題を見いだした後、4つのステップで子どもが課題を設定する



家庭科、家庭分野の
問題解決的な学習の過程について



「つかむ」過程の具体について

技術・家庭（家庭分野）の学習過程

はばプラⅡの学習過程

過程と基本的な学習活動	
つかむ	1 題材の課題を設定する。 ◇生活の中から問題を見だし、整理する。 ◇見いだした問題を基に題材の課題を立てる。 【題材の課題】 〈題材の目標に到達するための大きな問い〉 ◇学習の計画を立てて、題材の学習の見直しをもつ。
	2 題材の課題の解決に必要な知識及び技能を習得するための実践的・体験的な活動をする。 単位時間 【めあて】 ◇実践的・体験的な活動をする。 ◇気付いたことや考えたことを自分の言葉でまとめる。 ◇気付きを基に、一般化した言葉でまとめる。 【振り返り】 単位時間 単位時間 1 ※習得させたい知識及び技能が多ければ、この時数が多くなります。 ※「生活についての課題と実践」の題材では、この過程は省略されます。
追 究 す る	3 題材の課題の解決に向けた実践（実習）計画を作成する。 ◇学習した知識や技能を活用して、課題の解決に向けた計画を作成する。 ◇検討したことを基に、計画を修正する。
	4 題材の課題の解決に向けた実践（実習）をする。 ◇3で立案した計画に従って、実践（実習）する。 ◇実践（実習）を評価する。 ※3の学習で、家庭・地域での実践計画を作成した場合は、ここは省略されます。
ま と め る	5 題材の課題の解決についてまとめたり、振り返ったりする。 ◇「題材の課題」について、まとめる。 【題材の課題】のまとめ ◇4の実践（実習）や家庭・地域での実践を基に、改善策や生活に生かしたいことを考える。 ◇題材全体の振り返り 【家庭・地域での実践】

分野の目標(2)

家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。

はばたく群馬の指導プランⅡの各過程を、教科（分野）の目標と照らし合わせて具体的に確認してみましよう。

家庭分野の学習過程（「つかむ」過程）

はばプラIIの学習過程

	過程と基本的な学習活動
つかむ	<p>1 題材の課題を設定する。 ◇生活の中から問題を見だし、整理する。 ◇見いだした問題を基に題材の課題を立てる。</p> <p>【題材の課題】 ◇題材の目標に到達するための大きな問い ◇学習の計画を立てて、題材の学習の見直しをもつ。</p>
追究する	<p>2 題材の課題の解決に必要な知識及び技能を習得するための実践的・体験的な活動をする。</p> <p>単位時間 【めあて】 ◇実践的・体験的な活動をする。 ◇気付いたことや考えたことを自分の言葉でまとめる。 ◇気づきを基に、一般化した言葉でまとめる。 【振り返り】</p> <p>単位時間 単位時間</p> <p>1 ※習得させたい知識及び技能が多ければ、この時数が多くなります。 ※「生活についての課題と実践」の題材では、この過程は省略されます。</p>
追究する	<p>3 題材の課題の解決に向けた実践（実習）計画を作成する。 ◇学習した知識や技能を活用して、課題の解決に向けた計画を作成する。 ◇検討したことを基に、計画を修正する。</p>
2	<p>4 題材の課題の解決に向けた実践（実習）をする。 ◇3で立案した計画に従って、実践（実習）をする。 ◇実践（実習）を評価する。 ※3の学習で、家庭・地域での実践計画を作成した場合は、ここは省略されます。</p>
まとめ	<p>5 題材の課題の解決についてまとめたり、振り返ったりする。 ◇「題材の課題」について、まとめる。</p> <p>【題材の課題】のまとめ ◇4の実践（実習）や家庭・地域での実践を基に、改善策や生活に生かしたいことを考える。 ◇題材全体の振り返り</p> <p>【家庭・地域での実践】</p>

分野の目標(2)

家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。



「つかむ」過程の具体的な学習活動は、

○生活の中から問題を見だし、課題をつかむ

○解決策を考え、学習計画を立てる

家庭分野の学習過程（「追究する」過程）

はばプラⅡの学習過程

過程と基本的な学習活動

1 題材の課題を設定する。

- ◇生活の中から問題を見だし、整理する。
- ◇見いだした問題を基に題材の課題を立てる。

【題材の課題】

〈題材の目標に到達するための大きな問い〉

- ◇学習の計画を立てて、題材の学習の見直しをもつ。

2 題材の課題の解決に必要な知識及び技能を習得するための実践的・体験的な活動をする。

単位時間

【めあて】

- ◇実践的・体験的な活動をする。
- ◇気付いたことや考えたことを自分の言葉でまとめる。
- ◇気付きを基に、一般化した言葉でまとめる。

【振り返り】

単位時間

単位時間

- ※習得させたい知識及び技能が多ければ、この時数が多くなります。
- ※「生活についての課題と実践」の題材では、この過程は省略されます。

3 題材の課題の解決に向けた実践（実習）計画を作成する。

- ◇学習した知識や技能を活用して、課題の解決に向けた計画を作成する。
- ◇検討したことを基に、計画を修正する。

4 題材の課題の解決に向けた実践（実習）をする。

- ◇3で立案した計画に従って、実践（実習）する。
- ◇実践（実習）を評価する。
- ※3の学習で、家庭・地域での実践計画を作成した場合は、ここは省略されます。

5 題材の課題の解決についてまとめたり、振り返ったりする。

- ◇「題材の課題」について、まとめる。

【題材の課題】のまとめ

- ◇4の実践（実習）や家庭・地域での実践を基に、改善策や生活に生かしたいことを考える。

◇題材全体の振り返り

【家庭・地域での実践】

分野の目標(2)

家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、**解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現する**など、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。



「追究する」過程の具体的な学習活動は、

○実践的・体験的な活動を繰り返して、課題を解決する

方法を試行する

試行した方法の評価・改善をする

○調理や製作等の実習を行う

家庭分野の学習過程（「まとめる」過程）

はばプラⅡの学習過程

過程と基本的な学習活動

1 題材の課題を設定する。
◇生活の中から問題を見だし、整理する。
◇見いだした問題を基に題材の課題を立てる。

【題材の課題】
◇「題材の目標に到達するための大きな問い」

◇学習の計画を立てて、題材の学習の見直しをもつ。

2 題材の課題の解決に必要な知識及び技能を習得するための実践的・体験的な活動をする。

単位時間
【めあて】
◇実践的・体験的な活動をする。
◇気付いたことや考えたことを自分の言葉でまとめる。
◇気付きを基に、一般化した言葉でまとめる。
【振り返り】

単位時間
単位時間

1 ※習得させたい知識及び技能が多ければ、この時数が多くなります。
※「生活についての課題と実践」の題材では、この過程は省略されます。

3 題材の課題の解決に向けた実践（実習）計画を作成する。
◇学習した知識や技能を活用して、課題の解決に向けた計画を作成する。
◇検討したことを基に、計画を修正する。

4 題材の課題の解決に向けた実践（実習）をする。
◇3で立案した計画に従って、実践（実習）する。
◇実践（実習）を評価する。
※3の学習で、家庭・地域での実践計画を作成した場合は、ここでは省略されます。

5 題材の課題の解決についてまとめたり、振り返ったりする。
◇「題材の課題」について、まとめる。

【題材の課題】のまとめ
◇4の実践（実習）や家庭・地域での実践を基に、改善策や生活に生かしたいことを考える。

◇「題材全体の振り返り」

【家庭・地域での実践】

分野の目標(2)

家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、**実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現する**など、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。



「まとめる」過程の具体的な学習活動は、

○課題の答えを整理し、家庭での実践計画を立てる

○家庭で実践する

○家庭で実践した感想や結果を話し合い、題材の振り返りをする

技術・家庭（家庭分野）の学習過程

家庭分野の学習過程（「つかむ」過程）

はばぐらIの学習過程

教科の目標(2)
家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。

チェック 「つかむ」過程の具体的な学習活動は、

- 生活の中から問題を見だし、課題をつかむ
- 解決策を考え、学習計画を立てる

家庭分野の学習過程（「追究する」過程）

はばぐらIIの学習過程

教科の目標(2)
家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。

チェック 「追究する」過程の具体的な学習活動は、

- 実践的・体験的な活動を繰り返して、課題を解決する
- 方法を試行する → 試行した方法の評価・改善をする
- 調理や製作等の実習を行う

家庭分野の学習過程（「まとめる」過程）

はばぐらIIの学習過程

教科の目標(2)
家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。

チェック 「まとめる」過程の具体的な学習活動は、

- 課題の答えを整理し、家庭での実践計画を立てる
- 家庭で実践する
- 家庭で実践した感想や結果を話し合い、題材の振り返りをする

各過程の学習活動を、一連の流れで並べると・・・

技術・家庭（家庭分野）の学習過程

はばプラⅡの学習過程

過程と基本的な学習活動	
つかむ	1 題材の課題を設定する。 ◇生活の中から問題を見だし、整理する。 ◇見いだした問題を基に題材の課題を立てる。 【題材の課題】 ◇「題材の目標に到達するための大きな問い」 ◇学習の計画を立てて、題材の学習の見通しをもつ。
	2 題材の課題の解決に必要な知識及び技能を習得するための実践的・体験的な活動をする。 単位時間 【めあて】 ◇実践的・体験的な活動をする。 ◇気付いたことや考えたことを自分の言葉でまとめる。 ◇気づきを基に、一般化した言葉でまとめる。 【振り返り】 単位時間 単位時間 1 ※習得させたい知識及び技能が多ければ、この時数が多くなります。 ※「生活についての課題と実践」の題材では、この過程は省略されます。
追究する	3 題材の課題の解決に向けた実践（実習）計画を作成する。 ◇学習した知識や技能を活用して、課題の解決に向けた計画を作成する。 ◇検討したことを基に、計画を修正する。
	4 題材の課題の解決に向けた実践（実習）をする。 ◇3で立案した計画に従って、実践（実習）する。 ◇実践（実習）を評価する。 ※3の学習で、家庭・地域での実践計画を作成した場合は、ここは省略されます。
まとめ	5 題材の課題の解決についてまとめたり、振り返ったりする。 ◇「題材の課題」について、まとめる。 【題材の課題】のまとめ ◇4の実践（実習）や家庭・地域での実践を基に、改善策や生活に生かしたいことを考える。 ◇「題材全体の振り返り」 【家庭・地域での実践】

生活の中から問題を見だし、課題をつかむ

解決策を考え、学習計画を立てる

実践的・体験的な活動を繰り返して、課題を解決する

方法を試行する  試行した方法の評価・改善をする

調理や製作等の実習を行う

課題の答えを整理し、家庭での実践計画を立てる

家庭で実践する

家庭で実践した感想や結果を話し合い、題材の振り返りをする

この一連の流れを子どもと共有したい

技術・家庭（家庭分野）の学習過程

はばプラⅡの学習過程

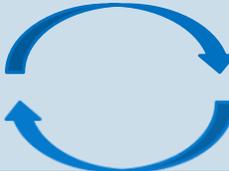
過程と基本的な学習活動	
つかむ	<p>1 題材の課題を設定する。 ◇生活の中から問題を見だし、整理する。 ◇見いだした問題を基に題材の課題を立てる。</p> <p>【題材の課題】 ◇「題材の目標に到達するための大きな問い」 ◇学習の計画を立てて、題材の学習の見直しをもつ。</p>
追 究 す る	<p>2 題材の課題の解決に必要な知識及び技能を習得するための実践的・体験的な活動をする。</p> <p>【めあて】 単位時間 ◇実践的・体験的な活動をする。 ◇気付いたことや考えたことを自分の言葉でまとめる。 ◇気付きを基に、一般化した言葉でまとめる。 【振り返り】</p> <p>単位時間 単位時間</p> <p>※習得させたい知識及び技能が多ければ、この時数が多くなります。 ※「生活についての課題と実践」の題材では、この過程は省略されます。</p>
追 究 す る	<p>3 題材の課題の解決に向けた実践（実習）計画を作成する。 ◇学習した知識や技能を活用して、課題の解決に向けた計画を作成する。 ◇検討したことを基に、計画を修正する。</p>
2	<p>4 題材の課題の解決に向けた実践（実習）をする。 ◇3で立案した計画に従って、実践（実習）する。 ◇実践（実習）を評価する。 ※3の学習で、家庭・地域での実践計画を作成した場合は、ここは省略されます。</p>
ま と め る	<p>5 題材の課題の解決についてまとめたり、振り返ったりする。 ◇「題材の課題」について、まとめる。</p> <p>【題材の課題】のまとめ ◇4の実践（実習）や家庭・地域での実践を基に、改善策や生活に生かしたいことを考える。 ◇「題材全体の振り返り」</p>
【家庭・地域での実践】	

子どもと共有できるように単純化すると…

解決すべき「課題」をつかむ、課題をつかむ

解決策を考え、学習計画を立てる

実践的・体験的な活動を繰り返して、課題を解決する

方法を試行する  試行した方法の評価・改善をする

調理や製作等の実習を行う

課題の答えを整理し、家庭での実践計画を立てる

家庭で実践する

家庭で実践した感想や結果を話し合い、題材の振り返りをする

技術・家庭（家庭分野）の学習過程

はばプラⅡの学習過程

過程と基本的な学習活動	
つかむ	<p>1 題材の課題を設定する。 ◇生活の中から問題を見だし、整理する。 ◇見いだした問題を基に題材の課題を立てる。</p> <p>【題材の課題】 ◇「題材の目標に到達するための大きな問い」 ◇学習の計画を立てて、題材の学習の見直しをもつ。</p>
追 究 す る	<p>2 題材の課題の解決に必要な知識及び技能を習得するための実践的・体験的な活動をする。</p> <p>単位時間 【めあて】 ◇実践的・体験的な活動をする。 ◇気付いたことや考えたことを自分の言葉でまとめる。 ◇気づきを基に、一般化した言葉でまとめる。 【振り返り】</p> <p>単位時間 単位時間</p> <p>1 ※習得させたい知識及び技能が多ければ、この時数が多くなります。 ※「生活についての課題と実践」の題材では、この過程は省略されます。</p>
追 究 す る	<p>3 題材の課題の解決に向けた実践（実習）計画を作成する。 ◇学習した知識や技能を活用して、課題の解決に向けた計画を作成する。 ◇検討したことを基に、計画を修正する。</p>
2	<p>4 題材の課題の解決に向けた実践（実習）をする。 ◇3で立案した計画に従って、実践（実習）する。 ◇実践（実習）を評価する。 ※3の学習で、家庭・地域での実践計画を作成した場合は、ここは省略されます。</p>
ま と め る	<p>5 題材の課題の解決についてまとめたり、振り返ったりする。 ◇「題材の課題」について、まとめる。</p> <p>【題材の課題】のまとめ ◇4の実践（実習）や家庭・地域での実践を基に、改善策や生活に生かしたいことを考える。 ◇「題材全体の振り返り」</p>
【家庭・地域での実践】	

子どもと共有できるように単純化すると…

解決すべき「課題」をつかむ

「学習計画」を立てる

実践的・体験的な活動を繰り返して、課題を解決する

方法を試行する  試行した方法の評価・改善をする

調理や製作等の実習を行う

課題の答えを整理し、家庭での実践計画を立てる

家庭で実践する

家庭で実践した感想や結果を話し合い、題材の振り返りをする

技術・家庭（家庭分野）の学習過程

はばプラⅡの学習過程

過程と基本的な学習活動	
つかむ	<p>1 題材の課題を設定する。 ◇生活の中から問題を見だし、整理する。 ◇見いだした問題を基に題材の課題を立てる。</p> <p>【題材の課題】 ◇「題材の目標に到達するための大きな問い」 ◇学習の計画を立てて、題材の学習の見直しをもつ。</p>
追究する	<p>2 題材の課題の解決に必要な知識及び技能を習得するための実践的・体験的な活動をする。</p> <p>単位時間 【めあて】 ◇実践的・体験的な活動をする。 ◇気付いたことや考えたことを自分の言葉でまとめる。 ◇気付きを基に、一般化した言葉でまとめる。 【振り返り】</p> <p>単位時間 単位時間</p> <p>1 ※習得させたい知識及び技能が多ければ、この時数が多くなります。 ※「生活についての課題と実践」の題材では、この過程は省略されます。</p>
追究する	<p>3 題材の課題の解決に向けた実践（実習）計画を作成する。 ◇学習した知識や技能を活用して、課題の解決に向けた計画を作成する。 ◇検討したことを基に、計画を修正する。</p>
2	<p>4 題材の課題の解決に向けた実践（実習）をする。 ◇3で立案した計画に従って、実践（実習）する。 ◇実践（実習）を評価する。 ※3の学習で、家庭・地域での実践計画を作成した場合は、ここは省略されます。</p>
まとめ	<p>5 題材の課題の解決についてまとめたり、振り返ったりする。 ◇「題材の課題」について、まとめる。</p> <p>【題材の課題】のまとめ ◇4の実践（実習）や家庭・地域での実践を基に、改善策や生活に生かしたいことを考える。 ◇「題材全体の振り返り」</p>
	【家庭・地域での実践】

子どもと共有できるように単純化すると…

解決すべき「課題」をつかむ、課題をつかむ

「学習計画」を立てる、画を立てる

「試し」（練習）をする、繰り返して、課題を解決する

友達と考えを伝え合い、よりよい方法を見付ける、改善をする

調理や製作等の実習を行う

課題の答えを整理し、家庭での実践計画を立てる

家庭で実践する

家庭で実践した感想や結果を話し合い、題材の振り返りをする

技術・家庭（家庭分野）の学習過程

はばプラⅡの学習過程

過程と基本的な学習活動	
つかむ	<p>1 題材の課題を設定する。 ◇生活の中から問題を見だし、整理する。 ◇見いだした問題を基に題材の課題を立てる。</p> <p>【題材の課題】 ◇「題材の目標に到達するための大きな問い」 ◇学習の計画を立てて、題材の学習の見直しをもつ。</p>
追究する	<p>2 題材の課題の解決に必要な知識及び技能を習得するための実践的・体験的な活動をする。</p> <p>単位時間 【めあて】 ◇実践的・体験的な活動をする。 ◇気付いたことや考えたことを自分の言葉でまとめる。 ◇気付きを基に、一般化した言葉でまとめる。 【振り返り】</p> <p>単位時間 単位時間</p> <p>1 ※習得させたい知識及び技能が多ければ、この時数が多くなります。 ※「生活についての課題と実践」の題材では、この過程は省略されます。</p>
追究する	<p>3 題材の課題の解決に向けた実践（実習）計画を作成する。 ◇学習した知識や技能を活用して、課題の解決に向けた計画を作成する。 ◇検討したことを基に、計画を修正する。</p>
2	<p>4 題材の課題の解決に向けた実践（実習）をする。 ◇3で立案した計画に従って、実践（実習）する。 ◇実践（実習）を評価する。 ※3の学習で、家庭・地域での実践計画を作成した場合は、ここは省略されます。</p>
まとめ	<p>5 題材の課題の解決についてまとめたり、振り返ったりする。 ◇「題材の課題」について、まとめる。</p> <p>【題材の課題】のまとめ ◇4の実践（実習）や家庭・地域での実践を基に、改善策や生活に生かしたいことを考える。 ◇「題材全体の振り返り」</p>
	【家庭・地域での実践】

子どもと共有できるように単純化すると…

解決すべき「課題」をつかむ

「学習計画」を立てる

「試し」（練習）をする

友達と考えを伝え合い、よりよい方法を見付ける

「実習」（本番）をする

課題の答えを整理し、家庭での実践計画を立てる

家庭で実践する

家庭で実践した感想や結果を話し合い、題材の振り返りをする

技術・家庭（家庭分野）の学習過程

はばプラⅡの学習過程

過程と基本的な学習活動	
つかむ	<p>1 題材の課題を設定する。 ◇生活の中から問題を見だし、整理する。 ◇見いだした問題を基に題材の課題を立てる。</p> <p>【題材の課題】 ◇「題材の目標に到達するための大きな問い」 ◇学習の計画を立てて、題材の学習の見直しをもつ。</p>
追究する	<p>2 題材の課題の解決に必要な知識及び技能を習得するための実践的・体験的な活動をする。</p> <p>【めあて】 単位時間 ◇実践的・体験的な活動をする。 ◇気付いたことや考えたことを自分の言葉でまとめる。 ◇気付きを基に、一般化した言葉でまとめる。 【振り返り】</p> <p>単位時間 単位時間</p> <p>1 ※習得させたい知識及び技能が多ければ、この時数が多くなります。 ※「生活についての課題と実践」の題材では、この過程は省略されます。</p>
追究する	<p>3 題材の課題の解決に向けた実践（実習）計画を作成する。 ◇学習した知識や技能を活用して、課題の解決に向けた計画を作成する。 ◇検討したことを基に、計画を修正する。</p>
2	<p>4 題材の課題の解決に向けた実践（実習）をする。 ◇3で立案した計画に従って、実践（実習）する。 ◇実践（実習）を評価する。 ※3の学習で、家庭・地域での実践計画を作成した場合は、ここは省略されます。</p>
まとめ	<p>5 題材の課題の解決についてまとめたり、振り返ったりする。 ◇「題材の課題」について、まとめる。</p> <p>【題材の課題】のまとめ ◇4の実践（実習）や家庭・地域での実践を基に、改善策や生活に生かしたいことを考える。 ◇「題材全体の振り返り」</p>
	【家庭・地域での実践】

子どもと共有できるように単純化すると…

解決すべき「課題」をつかむ

「学習計画」を立てる

「試し」（練習）をする

友達と考えを伝え合い、よりよい方法を見付ける

「実習」（本番）をする

課題の答えを整理して、「家庭で実践」する

家庭で実践した感想や結果を話し合い、題材の振り返りをする

技術・家庭（家庭分野）の学習過程

はばプラⅡの学習過程

過程と基本的な学習活動	
つかむ	<p>1 題材の課題を設定する。 ◇生活の中から問題を見だし、整理する。 ◇見いだした問題を基に題材の課題を立てる。</p> <p>【題材の課題】 ◇「題材の目標に到達するための大きな問い」 ◇学習の計画を立てて、題材の学習の見通しをもつ。</p>
追究する	<p>2 題材の課題の解決に必要な知識及び技能を習得するための実践的・体験的な活動をする。</p> <p>単位時間 【めあて】 ◇実践的・体験的な活動をする。 ◇気付いたことや考えたことを自分の言葉でまとめる。 ◇気付きを基に、一般化した言葉でまとめる。 【振り返り】</p> <p>単位時間 単位時間</p> <p>1 ※習得させたい知識及び技能が多ければ、この時数が多くなります。 ※「生活についての課題と実践」の題材では、この過程は省略されます。</p>
追究する	<p>3 題材の課題の解決に向けた実践（実習）計画を作成する。 ◇学習した知識や技能を活用して、課題の解決に向けた計画を作成する。 ◇検討したことを基に、計画を修正する。</p>
2	<p>4 題材の課題の解決に向けた実践（実習）をする。 ◇3で立案した計画に従って、実践（実習）する。 ◇実践（実習）を評価する。 ※3の学習で、家庭・地域での実践計画を作成した場合は、ここは省略されます。</p>
まとめ	<p>5 題材の課題の解決についてまとめたり、振り返ったりする。 ◇「題材の課題」について、まとめる。</p> <p>【題材の課題】のまとめ ◇4の実践（実習）や家庭・地域での実践を基に、改善策や生活に生かしたいことを考える。 ◇「題材全体の振り返り」</p>
	【家庭・地域での実践】

子どもと共有できるように単純化すると…

解決すべき「課題」をつかむ

「学習計画」を立てる

「試し」（練習）をする

友達と考えを伝え合い、よりよい方法を見付ける

「実習」（本番）をする

課題の答えを整理して、「家庭で実践」する

題材の学習全体の「振り返り」をする

技術・家庭（家庭分野）の学習過程

はばプラⅡの学習過程

過程と基本的な学習活動	
つかむ	<p>1 題材の課題を設定する。 ◇生活の中から問題を見だし、整理する。 ◇見いだした問題を基に題材の課題を立てる。</p> <p>【題材の課題】 ◇「題材の目標に到達するための大きな問い」 ◇学習の計画を立てて、題材の学習の見通しをもつ。</p>
追究する	<p>2 題材の課題の解決に必要な知識及び技能を習得するための実践的・体験的な活動をする。</p> <p>単位時間 【めあて】 ◇実践的・体験的な活動をする。 ◇気付いたことや考えたことを自分の言葉でまとめる。 ◇気付きを基に、一般化した言葉でまとめる。 【振り返り】</p> <p>単位時間 単位時間</p> <p>※習得させたい知識及び技能が多ければ、この時数が多くなります。 ※「生活についての課題と実践」の題材では、この過程は省略されます。</p>
追究する	<p>3 題材の課題の解決に向けた実践（実習）計画を作成する。 ◇学習した知識や技能を活用して、課題の解決に向けた計画を作成する。 ◇検討したことを基に、計画を修正する。</p>
2	<p>4 題材の課題の解決に向けた実践（実習）をする。 ◇3で立案した計画に従って、実践（実習）する。 ◇実践（実習）を評価する。 ※3の学習で、家庭・地域での実践計画を作成した場合は、ここは省略されます。</p>
まとめ	<p>5 題材の課題の解決についてまとめたり、振り返ったりする。 ◇「題材の課題」について、まとめる。</p> <p>【題材の課題】のまとめ ◇4の実践（実習）や家庭・地域での実践を基に、改善策や生活に生かしたいことを考える。 ◇「題材全体の振り返り」</p>
	【家庭・地域での実践】

子どもと共有できるように単純化すると…

解決すべき「課題」をつかむ

「学習計画」を立てる

「試し」（練習）をする

友達と考えを伝え合い、よりよい方法を見付ける

「実習」（本番）をする

課題の答えを整理して、「家庭で実践」する

題材の学習全体の「振り返り」をする

ここまで単純化（赤文字）すると、子どもと共有できる

本題材での指導計画では・・・

堤ヶ岡小学校

3 指導及び評価、ICT 活用の計画（全 11 時間：本時第 1 時） ※指導に生かす評価○、評定に用いる評価●

時	学習活動	知	思	主
1	<ul style="list-style-type: none"> エプロンの見本を観察してミシン縫いの特徴や疑問を話し合い、課題を立てる。(あ) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 題材の課題 学校や家庭で使える、きれいで丈夫な、自分の体に合うエプロンを作るには、どうすればよいのだろうか。 </div>			●
2	<ul style="list-style-type: none"> 課題を解決するための学習計画と、エプロンの製作計画を立てる。(あ) 			●
3	<ul style="list-style-type: none"> ミシン縫いの準備やからぬいをする。(a) 			○
4	<ul style="list-style-type: none"> ミシン縫いの直線縫いや返し縫いで、コースターを製作する。(a) 			○
5	<ul style="list-style-type: none"> ミシンを安全に操作して、エプロンを製作する。(a) 			○
～	<ul style="list-style-type: none"> 周りを三つ折りにして縫う（わき、襟と裾、ひも通し） 			○
10	<ul style="list-style-type: none"> ポケットを縫い、ひもを通す。 			○
家	<ul style="list-style-type: none"> 製作したエプロンを学校や家庭で使用したり、他のものを製作したりする。(あ) 			○
11	<ul style="list-style-type: none"> エプロンを実際に使用したり、他のものを製作したりした感想を話し合い、題材全体の振り返りをする。(あ) 			○

本題材での指導計画では・・・

群馬南中学校

3 指導及び評価、ICT 活用の計画（全6時間：本時第1時） ※指導に生かす評価○、評定に用いる評価●

時	学習活動	知	思	主
1	<ul style="list-style-type: none"> あずま袋の見本の観察を基に、布製品の再利用について考え、課題を立てる。(あ) 	「課題」		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 題材の課題 環境に優しく、自分や家族が使いやすいオリジナルあずま袋を作るには、どうすればよいのだろうか。 </div>	「学習計画」		
家	<ul style="list-style-type: none"> あずま袋の製作手順を動画で確認する。(あ) (a) 再利用できる手ぬぐいやハンカチなどを調査する。 	「試し」	(練習)	
2	<ul style="list-style-type: none"> 基本形のあずま袋を製作する。(あ) 			
3	<ul style="list-style-type: none"> オリジナルあずま袋の製作計画を立てる。(あ) 	「実習」	(本番)	
4,5	<ul style="list-style-type: none"> オリジナルあずま袋を製作する。(あ) 			
家	<ul style="list-style-type: none"> 製作したあずま袋を使用したり、他の布製品を再利用した製作をしたりする。(あ) 	「家庭で実践」		
6	<ul style="list-style-type: none"> 実際にあずま袋を使用したり、布製品を再利用した製作をしたりした感想を話し合い、題材全体の振り返りをする。(あ) 	「振り返り」		

3 授業改善のポイントを具現化するために

本日のまとめ

- 教科の問題解決的な学習の過程を教師と子どもが共有する
- 問題を見いだした後、4つのステップで子どもが課題を設定する

家庭科、家庭分野の
問題解決的な学習の過程について

「つかむ」過程の具体について

家庭分野における「問題」「問題を見いだす」とは

問題

- ・ 題材の目標（よりよい生活）と現在の生活との違いや差
- ・ 目標と比較して、まだできないことやまだ知らないこと
- ・ できるようにになりたいこと、知りたいことなどの思い 等

問題を見いだすための活動

- 見本となる実物の観察
- 実際の試し
- 具体的な生活場面の想起 等

課題を設定するために・・・

解決の目的となる自分と家族や地域とのつながりや、目標とする状態にふさわしい解決の条件や方法を明らかにする

「課題」

「めあて」

課題

例) ○○するためには、どのようにするとよいのだろうか。
なぜ、○○なのだろうか。 などの疑問形

題材で解決することや学習の方向、児童が目標を達成した姿をイメージできるようにするもの

めあて

例) ○○をできるようにしよう。
○○を△△するための方法を見付けよう。 など

単位時間の学習における目標や内容など、学習の見通しが明確に意識できる児童生徒向けに示された言葉

生活の中から問題を見いだして課題を設定



「学習の方向」・「目標を達成した姿」を明確に



①

見いだした**問題**
を**整理**する

②

解決の目的となる**自分と家族や地域とのつながり**を明確にする

③

目標とする状態にふさわしい**解決の条件や方法**を明確にする

④

②と③を基に、**課題を設定**する

本日の授業では・・・

堤ヶ岡小学校



「学習の方向」・「目標を達成した姿」を明確に



①

見いだした**問題**
を**整理**する

- ・手縫いはできるけど、ミシンはまだ使えない
- ・ミシンを使ってきれいに縫いたい。作れるものを増やしたい
- ・普段使えるエプロンをつくりたい など

②

解決の目的となる**自分と家族や地域とのつながり**を明確にする

- ・学校の調理実習などで使える
- ・家庭の仕事でも使える

③

目標とする状態にふさわしい**解決の条件や方法**を明確にする

- ・縫い目がきれいで丈夫
- ・自分の体の大きさに合っている

④

②と③を基に、**課題を設定**する

課題：
学校や家庭で使える、きれいで丈夫な自分の体に合うエプロンをつくるには、どうすればよいのだろう

どうして？

どうなれば
よい？

本日の授業では…

群馬南中学校



「学習の方向」・「目標を達成した姿」を明確に



①

見いだした**問題**
を**整理**する

- ・ ミシンは使えるけど、衣服等を再利用することはない
- ・ あずま袋は手ぬぐいとしても袋としても使えて便利
- ・ 再利用した材料であずま袋をつくりたい など

②

解決の目的となる**自分と家族や地域とのつながり**を明確にする

- ・ 再利用なら資源を無駄にしない
- ・ 自分の分だけでなく、家族の分も好みに合わせてつくれる、みんなで使える

③

目標とする状態にふさわしい**解決の条件や方法**を明確にする

- ・ 資源に配慮し、家庭で使わない布製品を利用する
- ・ 使う人のニーズに合わせた大きさや形でつくる

④

②と③を基に、**課題を設定**する

課題：
環境に優しく、自分や家族が使いやすいオリジナルあずま袋をつくるには、どうすればよいのだろう

どうして？

どうなれば
よい？

3 授業改善のポイントを具現化するために

本日のまとめ

- 教科の問題解決的な学習の過程を教師と子どもが共有する
- 問題を見いだした後、4つのステップで子どもが課題を設定する

技術・家庭（家庭分野）の学習過程

はばプラIIの学習過程

過程と基本的な学習活動

1	題材の課題を設定する。 ○生活の中から問題を見出し、整理する。 ○見いだした問題に基づき題材の課題を立てる。 【題材の課題】 (題材の目標に到達するための大きな問い) ○学習の計画を立てて、題材の学習の促進をもつ。
2	題材の課題の解決に必要な知識及び技能を習得するための実践的・体験的な活動をする。 【めあて】 ○実践的・体験的な活動をする。 ○見いだしたことや考えたことを自分の言葉でまとめる。 ○見付きを基に、一般化した言葉でまとめる。 【振り返り】 単位時間 単位時間 単位時間
3	題材の課題の解決に向けた実践（実習）計画を作成する。 ○学習した知識や技能を活用して、課題の解決に向けた計画を作成する。 ○検討したことを基に、計画を修正する。
4	題材の課題の解決に向けた実践（実習）をする。 ○3で立案した計画に従って、実践（実習）する。 ○実践（実習）を評価する。 ※3の学習で、家庭・地域での実践計画を作成した場合は、ここでは省略されます。
5	題材の課題の解決についてまとめたり、振り返りをする。 ○「題材の課題」について、まとめる。 【題材の課題】の定とめ ○4の実践（実習）や家庭・地域での実践を基に、改善策や生活に生かしたいことを考える。 ○題材全体の振り返り 【家庭・地域での実践】

子どもと共有できるように単純化すると…

解決すべき「課題」をつかむ

「学習計画」を立てる

「試し」（練習）をする

友達と考えを伝え合い、よりよい方法を見付ける

「実習」（本番）をする

課題の答えを整理して、「家庭で実践」する

題材の学習全体の「振り返り」をする

ここまで単純化（赤文字）すると、子どもと共有できる

生活の中から問題を見いだして課題を設定

「学習の方向」・「目標を達成した姿」を明確に

- ① 見いだした問題を整理する
- ② 解決の目的となる自分と家族や地域とのつながりを明確にする
- ③ 目標とする状態にふさわしい解決の条件や方法を明確にする
- ④ ②と③を基に、課題を設定する